第三者評価表

評価期間：令和２年度
《放課後等デイサービス：利用者向け》

第三者評価表とは、「利用者調査」と「事業評価」の２つの評価手法を用いています。
「利用者調査」は利用者のサービスに対する意向や満足度を把握することを目的とし、「アンケート方式」を使用し、実施します。
目的として、本施設が事業運営の具体的な問題点を把握し、サービスの質の向上をさせ、よりよいサービス提供を行っていくことです。また利用者の適切なサービス選択のために評価結果を公表することを目的として実施されています。これは「良いところ」「努力すべきところ」を指摘するものであって、事業所の優劣をつけるものではありません。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	0	0	車椅子利用でエレベーターやバリアフリー等助かっています
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	21	0	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	2	0	支援学校の先生が色々な課題に取り組んでいることを感心されている
	⑥	地域との交流機会があるか	10	11	0	地域のごみ清掃等、奉仕活動あり
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	0	0	
	⑨	定期的な保護者との面談が行われているか	20	1	0	面談時、詳しく説明受け、不安や心配な事をアドバイスいただいています
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	14	1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	5	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮（連絡帳など）がなされているか	20	1	0	連絡帳に一日の様子をこまかく記入してあります
	⑬	定期的に会報（び～ずつ～しん）やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	0	0	毎月の会報を楽しみにしています
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	5	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	0	0	毎月訓練があっていることは知っています
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	3	0	何をしたのかを帰宅して笑顔で話してくれます
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	0	0	言葉が出なくても表情や返事で楽しさが分かります とても満足しています

ご協力ありがとうございました。（び～ず南）